

天狗温泉あさま山荘～賽の河原分岐

M・T

期 日：7月23日（水）曇後雨

コース：あさま山荘8：23→一の鳥居9：14→二の鳥居9：55→火山館12：04→トーマの頭分岐12：25→賽の河原分岐12：56→火山館13：24→一の鳥居14：48→あさま山荘15：21

参加者：M・T単独

報 告：

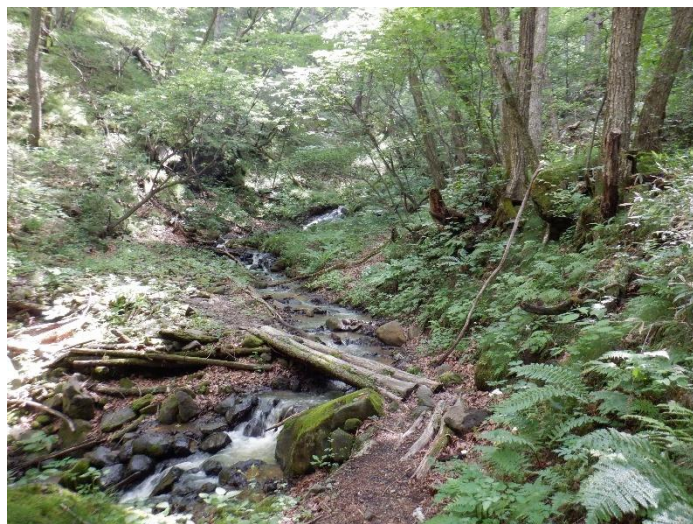


一の鳥居で蛇堀川上流を短い丸太橋で渡る。



天狗温泉あさま山荘を起点に賽の河原分岐迄のピストン計画を立てた。昭和20年代生まれの私は、あさま山荘と聞くと赤軍派の最後の戦いを思い出すが、そのあさま山荘とは全く関係の無い温泉宿です。

黒斑山の登山の際は小諸市公式ラインからお友達登録をする様に注意書きが有りました。防災無線点検作業中の為との事です。黒斑山は去年も歩いているのに知らずにいました。



二の鳥居迄も沢沿い有りここから坂は厳しくなった。



宗教色を強く感じる登山道



沢音を聞きながら歩いているのに、蒸し暑く汗が噴き出て辛い歩きだった。下ばかり見て歩く悪い癖で歩みを止め、ふと顔を上げるとカモシカの親子がこちらを見つめていた。暫く、カモシカを眺めて疲れを癒す。子供の毛色は大木の樹皮に溶け込む。左手には荒々しい浅間山外輪山。時々聞こえる雷鳴！ 降らない事を願いつつ歩く。

右手には牙山



正面に前掛山。景色が一変する。
浅間山を源流とする蛇堀川の流れは鉄分が多く川底が赤く見える。





有毒ガスが噴出しているとの警告板。硫黄の臭いが有毒ガスと共に上がってくる。急ぎたいが足が動かない。



危険地帯を過ぎやっと火山館が見えてきた。此処迄 4 つの鳥居を越えてきた。相変わらずの遠雷に引き返す事も考える。それでも、賽の河原が気になり先へ進むことにする。



湯の平分岐で草すべりへの道を分ける。



賽の河原は想像していた景色とは全く違い静かな森の中だった。ここは、Jバンドと前掛山への分岐。現在噴火レベル 2 なので前掛山は登山禁止

立ち入り禁止看板は前掛山への登山道
中央はJバンドへの道
雷鳴の中あさま山荘へ戻った

